

「清流の国ぎふ」に関するアンケート調査結果

地域振興課

1 調査目的

県の施策PRコンテンツである「清流の国ぎふ」及び「ミナモ」について、今後の事業展開の参考にするため、皆さんの率直なご意見やご感想を伺いました。

2 調査対象等

調査対象: 県政モニター833人(うちインターネットモニター505人)

調査方法: 郵送及びインターネット

調査期間: 令和2年12月3日～12月21日

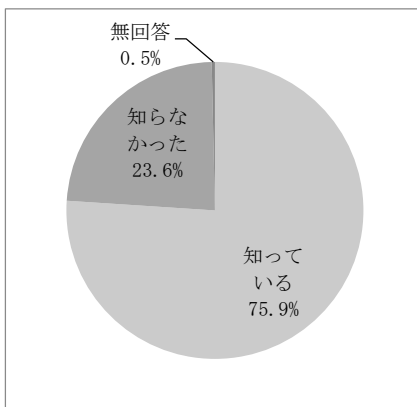
回収結果: 577人(回収率69.3%)

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。

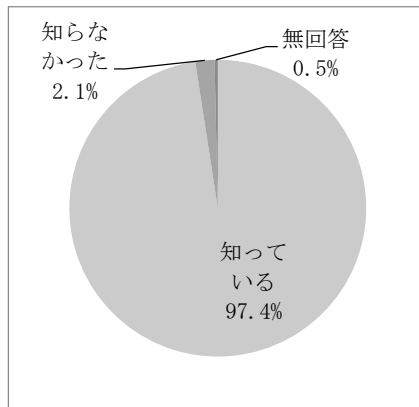
そのため、合計が100%にならない場合があります。

3 結果概要

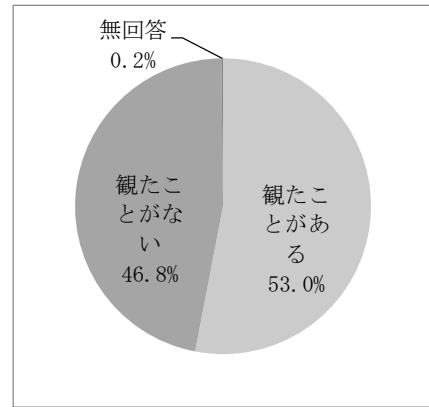
○「清流の国ぎふ」認知度



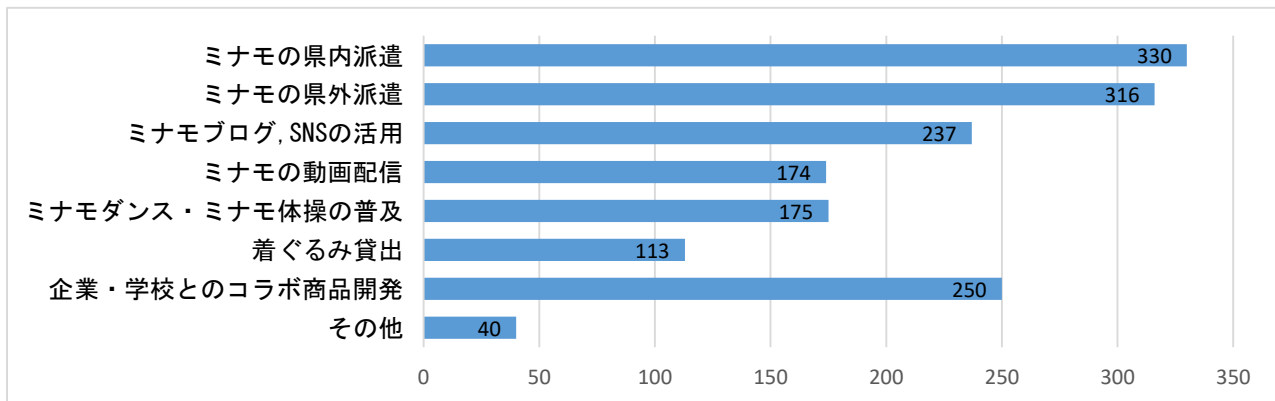
○「ミナモ」認知度



○「ミナモTV」認知度



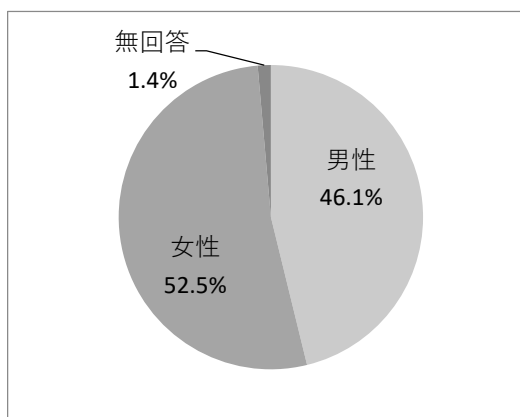
○効果的なPR方法



4 回答者属性

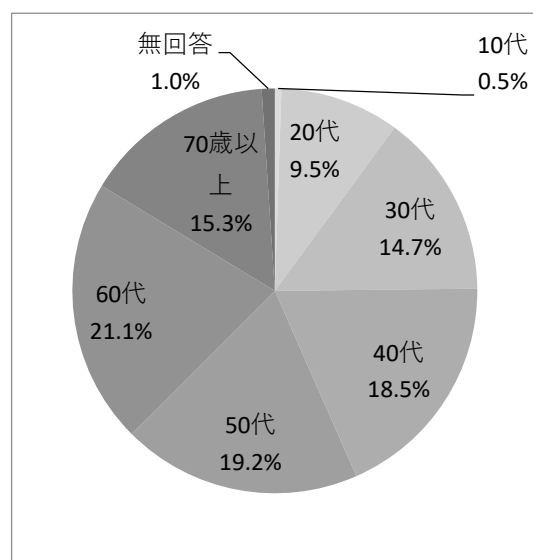
(1) 性別

	人数	割合
男性	266	46.1%
女性	303	52.5%
無回答	8	1.4%
計	577	100.0%



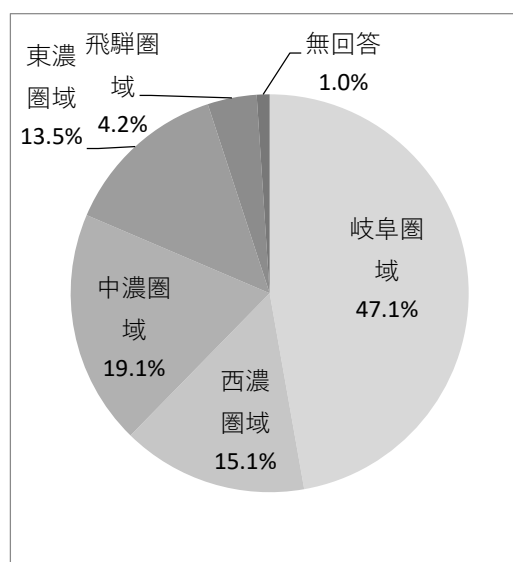
(2) 年代別

	人数	割合
10歳代	3	0.5%
20歳代	55	9.5%
30歳代	85	14.7%
40歳代	107	18.5%
50歳代	111	19.2%
60歳代	122	21.1%
70歳以上	88	15.3%
無回答	6	1.0%
計	577	100.0%



(3) 居住圏域別

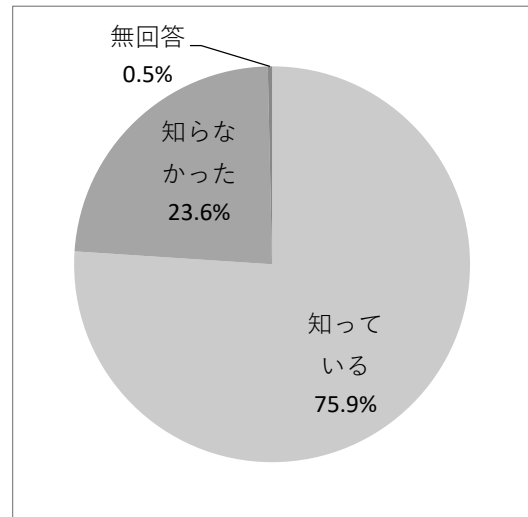
	人数	割合
岐阜圏域	272	47.1%
西濃圏域	87	15.1%
中濃圏域	110	19.1%
東濃圏域	78	13.5%
飛騨圏域	24	4.2%
無回答	6	1.0%
計	577	100.0%



5 調査結果

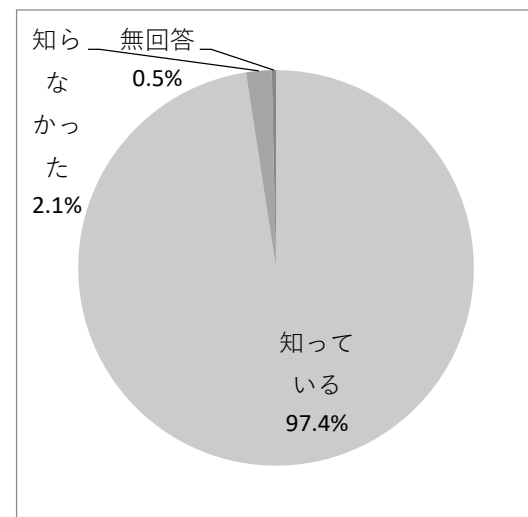
問1 岐阜県が「清流の国ぎふ」をテーマに
地方創生に取り組んでいることを知っていますか。

	人数	割合
知っている	438	75.9%
知らなかった	136	23.6%
無回答	3	0.5%
計	577	100.0%



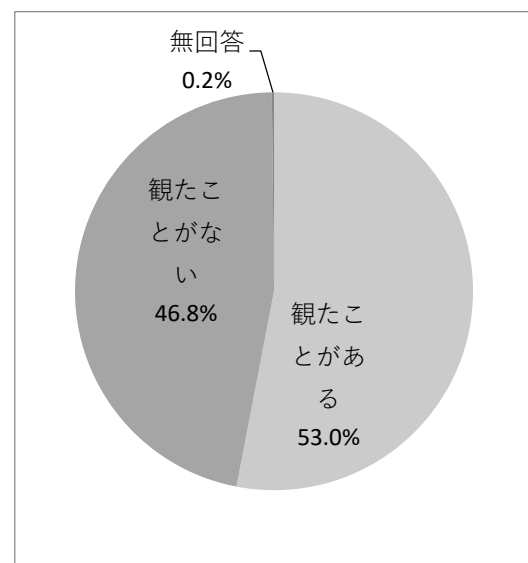
問2 「ミナモ」を知っていますか。

	人数	割合
知っている	562	97.4%
知らなかった	12	2.1%
無回答	3	0.5%
計	577	100.0%



問3 (問2で「知っている」と答えた方)
ミナモ公式ホームページ「ミナモTV」を
知っていますか。 回答者 562人

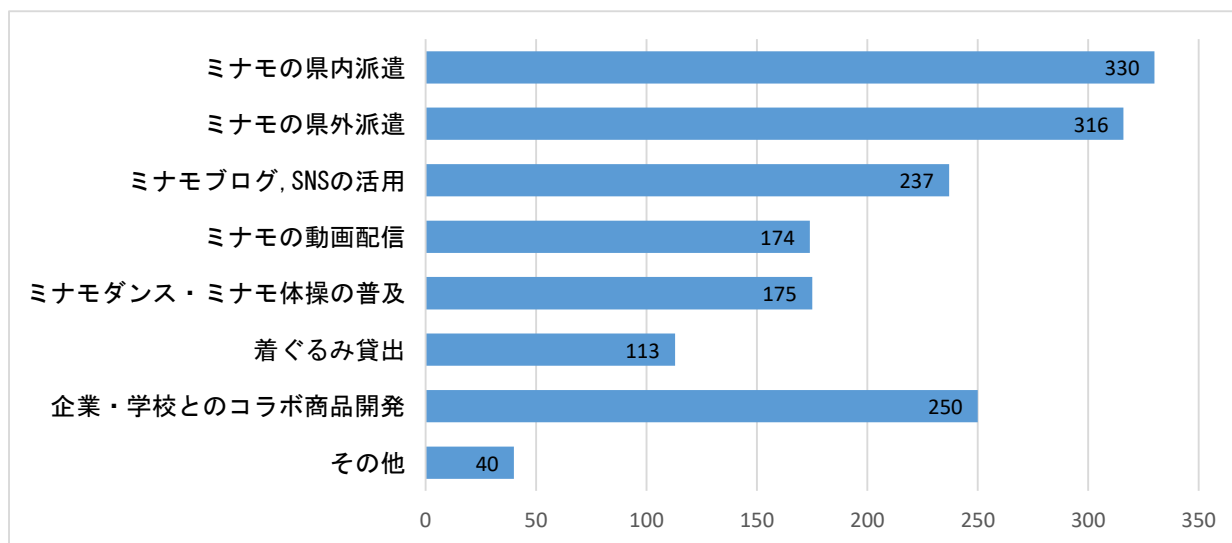
	人数	割合
観たことがある	298	53.0%
観たことがない	263	46.8%
無回答	1	0.2%
計	562	100.0%



問4 ミナモを活用した「清流の国ぎふ」のPRについて、どのように実施することが効果的だと思いますか。

(複数回答) 回答者 574 人

	回答数	割合
ミナモの県内派遣	330	57.5%
ミナモの県外派遣	316	55.1%
ミナモブログ,SNSの活用	237	41.3%
ミナモの動画配信	174	30.3%
ミナモダンス・ミナモ体操の普及	175	30.5%
着ぐるみ貸出	113	19.7%
企業・学校とのコラボ商品開発	250	43.6%
その他	40	7.0%
計	1,635	-



「その他」のご意見（抜粋）

- ・ 県章と同じように、県公式の封筒やパンフレットに記入する際、セットで表記してPR
- ・ 流行を作り出す世代から企画を募集（高校生、大学生の柔軟な思考）
- ・ 県外の物産展や駅等で野菜や果物を紹介する機会にミナモを派遣しPRするのが一番身近
- ・ デザインデータダウンロードの拡充(Twitter、Instaアイコン用。現状スポーツ物ばかりなので楽器演奏版など)
- ・ 障がい者の方、小学生の方、中学生の方等から作品募集してクリアファイルや下敷き等を作って販売、その売り上げに応じて部門別に援助

問5 その他ご意見等（抜粋）

- ・ ミナモこそ知っているが「清流の国ぎふ」として、何をしているのか全く認知されていなく思う。国内外以前に県内への発信がもっと必要ではないか。
 - ・ 「清流の国ぎふ」というフレーズは知っていたがなぜこの名前なのか友人に聞いても謎だという人が多かった。何かもっとインパクトがある方法をうちだした方がよい。駅やバスなどに貼りみんながわかるように発信していくとよい。
 - ・ 清流の国ぎふという名称、呼び名が、県内外の人たちに浸透しきれてないと思うので、プロ野球の球場のように〇〇ドームみたいに、バス停とか、電車の駅名にするとか、県庁舎の呼称を清流の国ぎふ庁舎と呼んだり、老若男女、声を出して呼ぶような物を作ると良い。
 - ・ ロゴマークやキャラクターを整理して、どんな書類やパンフレット、封筒にも必ず出てくるものを1つ選び、「岐阜県」が発行したものに常に出てくるようなブランドにしないとムダだと思う。返信封筒にある「GIFU」も整理して、ミナモにそろえれば良いと思う。
- ・ 岐阜は山が一級河川等自然に恵まれて資源が豊かなので、どんどんYOUTUBEかTV等で魅力をアピールしていくと良い。「家庭で味わえる！！岐阜の美味いもん！」という感じで食べ物アピールも良い。（笑）
- ・ 「清流の国ぎふ」の対外的な認知度向上に努力してほしい。今後、「ミナモ」をどう展開していくのかは課題があると思う。いつまで使えるのか。知らない世代が増えていることを念頭に再構築すべき。
- ・ コロナで密にならない場所でこどもを遊ばせたり体験したい人に向けた、岐阜県の豊かな自然を利用した低料金のキャンプ場や山小屋をアピールして、岐阜県のイメージアップして欲しい。
- ・ 子どもがミナモダンスを幼稚園で踊ったことで一気に認知度、関心度が上がった。
- ・ ミナモTVたくさんの動画があつてびっくりした。子どもでもわかりやすい言葉で、話して説明してくれる方が見ていて飽きないと思う。清流の国ぎふの業務内容HPで見ましたが結局よくわからない。
- ・ 県国体時、小学校の運動会でもミナモダンス、体操をやり、着ぐるみも貸りて盛り上がっていた。幼保、小で子どもたちへまずPRすることで親へ祖父母へ広がっていき、他県へも広まるのではないかと。埼玉にムーミンバレーパークを作り上げるのに、長期間かけて取り組んだように、長い年月かけての取り組みが必要だと思う。
- ・ 今年はコロナ禍の影響かもしれないが、年々「ミナモ」の露出が少なくなっていくような感じを持っている。「木の国・山の国ぎふ」「清流の国ぎふ」と一体化したアプローチができると、もっと波及していくような気がする。また『「豊かな海づくり」に大きな役割を果たす=ぎふ』も、もっとアピール（新しい合言葉作成）していけば、更に「清流の国ぎふ」がクローズアップされると思う。
- ・ 清流を守るべく不法投棄、荒地が出ない様に法の整備、監視を強化してほしい。